



会長就任にあたり

中川 俊治

大きな節目である創立50周年に向けたスタートの年に、豊田西ロータリークラブ第43代会長を仰せつかり、責務の重大さに身の引き締まる思いです。先輩諸兄が築かれたロータリー活動の輝かしい業績と良き伝統を引き継ぎ、豊田西ロータリークラブの更なる発展を目指して一所懸命務める所存です。

2011～12年度カルヤン・バネルジーR I会長のテーマは、『こころの中を見つめよう博愛を広げるために』に決まりました。要するに、「援助が必要な人々に届くように、自分に何ができるか真剣に考え、もっと目に見える形で行動を起こしなさい。」ということです。第2760地区松前憲典ガバナーのテーマは、『会員増強とクラブの活性化』であり、重点項目として「①社会貢献をする。②ゆったりとおおらかに生きる。」を謳われております。

ロータリークラブは、ポール・ハリス他3人が「親睦と相互扶助」を目的に1905年2月23日に創設されました。その後、高い職業倫理と奉仕の理想を鼓舞・実行する職業人の団体に変遷してきました。会員は例会へ原則として出席しなければならず、この出席義務は創設時から現在まで変わっておりません。例会に出席することはロータリーの五大奉仕の一つである職業奉仕の実践につながります。他の奉仕団体に類をみない「職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくことをロータリーが育成・支援する方法です。」会員が経営する企業は、景気の先行きが不透明で手放して悦べる状況ではありません。企業経営が厳しい時の出席義務は負担に感じる場合がありますが、会員の例会出席は「親睦と相互扶助」で協同する好機が得られたり、職業奉仕の機会が与えられたりします。

今年度の豊田西ロータリークラブ会員は、「ロータリーを楽しむ」をモットーに例会へ出席し、「親睦と相互扶助」に努め職業奉仕を実践しよう。

「今年度クラブ目標」

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 例会への出席 | 好意と友情を深め・情報を共有し協同しよう。 |
| 2. クラブ行事への参加 | 親睦行事・国際友好・同好会活動に参加しよう。 |
| 3. 職業奉仕への努力 | 事業活動を通して事業関係者等に奉仕しよう。 |
| 4. 会員募集への協力 | 善い知り合いの輪を拡げよう。 |
| 5. ロータリー財団及び
米山奨学金への協力 | ポリオ プラス・慈善・教育他へ寄付しよう。 |

この1年間、会員諸兄のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。